

第7回 アジア太平洋光センサ会議

The 7th Asia-Pacific Optical Sensors Conference

APOS 2018

島根県松江市くにびきメッセ, 2018年5月28-31日

<http://www.apos2018.org/>

Asia-Pacific Optical Sensors Conference (APOS, アジア太平洋光センサ会議)は, 光計測・光センシングや光ファイバセンシングに関するアジア太平洋地域を中心とした国際会議で, 2008年に中国成都で開催されて以来, 1年半毎に行われてきました。今回, 7回目にして初めて日本で開催することとなりました。前回は約180件の発表があり, アジア太平洋地域に加えヨーロッパからも参加者があり, 当該分野の重要な国際会議のひとつとなりつつあります。第1回から10年目の節目となる開催を日本で行うに当たり, 光センシングや光デバイスに強いわが国の特徴を生かした有意義な会議にすべく, 関連分野から広く論文投稿を募ります。

論文募集分野

Physical sensing	Chemical and gas sensing
Biological/Biomedical sensing and imaging	Integrated technologies for sensing
Specialty optical fibers for sensing	Grating and component technologies for sensing
Novel materials for sensing	Distributed, multiplexed and networked sensing
Industrial structural monitoring	

各種日程

論文投稿締切	2018年1月31日
Post deadline paper締切	2018年4月20日
事前登録締切	2018年3月27日
現地登録受付開始	2018年5月27日夕方

会場

くにびきメッセ(島根県立産業交流会館・島根県松江市学園1-2-1) <http://www.kunibikimesse.jp/>

主催団体等

主催: 光・光ファイバセンサ国際会議日本委員会 共催: 特定非営利活動法人 光ファイバセンシング振興協会
協賛: 電子情報通信学会、日本光学会、応用物理学会、電気学会 他 後援: 松江コンベンションビューロー

運営委員長	中村健太郎(東工大)
運営副委員長	Zuyuan He (Shanghai Jiao Tong University, China) Frédérique Vanholsbeeck (University of Auckland, New Zealand)
運営委員	足立正二(横河), 伊藤文彦(島根大), 大道浩児(フジクラ), 齊藤崇記(アンリツ), 塩田達俊(埼玉大), 篠田之孝(日大), 高橋信明(防衛大), 田中洋介(農工大), 中島和秀(NTT), 西山道子(創価大), 水野洋輔(東工大), 村山英晶(東大), 山下真司(東大), 和田篤(防衛大)
論文委員長	田中哲(防衛大)
論文副委員長	Xinyu Fan (Shanghai Jiao Tong University, China) Young-Geun Han (Hanyang University, Korea) Cather Simpson (University of Auckland, New Zealand)

これまでの開催年と開催地

第1回(2008) Chengdu, China	第2回(2010) Guangzhou, China	第3回(2012) Sydney, Australia
第4回(2013) Wuhan, China	第5回(2015) Juju, Korea	第6回(2016) Shanghai, China